

部屋の中では、年長者ねんちやうが床とこの間まを背せにすわると、他たの子こどもたちは年の順じゆんにぐるりと輪りんになつてすわつた。年長者ねんちやうが、

「これからお話をいたします。」

といつて、次のような心得こころえを述べた。

- 一、年長者ねんちやうのいうことにそむいてはなりません。
- 二、年長者ねんちやうには、おじぎをしなければなりません。
- 三、うそを言つてはなりません。
- 四、弱い者をいじめてはなりません。
- 五、ひきよなふるまいをしてはなりません。
- 六、戸外こがひで物を食べてはなりません。
- 七、戸外こがひで婦人かみとことばを交かわしてはなりません。
- 八、ならぬことはならぬものです。